



平成 20 年 10 月 28 日

各 位

会社名 株式会社日本製紙グループ本社
 代表者名 代表取締役社長 芳賀 義雄
 (コード番号：3893 東 大 名証第1部)
 問合せ先：管理本部経理部長 野沢 徹
 (電話番号03-3218-8034)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 20 年 4 月 28 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成21年3月期第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	630,000	13,000	12,000	2,000	1,787 64
今回修正予想 (B)	628,900	15,600	18,700	5,200	4,648 66
増減額 (B-A)	△ 1,100	2,600	6,700	3,200	—
増減率 (%)	△ 0.2	20.0	55.8	160.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	597,388	14,355	13,863	4,606	4,289 84

2. 平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,290,000	43,000	39,000	16,000	14,301 13
今回修正予想 (B)	1,280,000	43,000	43,000	19,000	16,985 50
増減額 (B-A)	△10,000	—	4,000	3,000	—
増減率 (%)	△ 0.8	—	10.3	18.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	1,211,682	32,834	32,800	5,661	5,200 50

当社は、平成21年1月に予定されている「株式等の取引に係る決済の合理化を図るための社債等の振替に関する法律等の一部を改正する法律」の施行日の前日に普通株式1株を100株に株式分割することとしていますが、平成21年3月期通期連結業績予想の1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮しない額を記載していません。

3. 修正の理由

(1) 第2四半期累計期間

洋紙などの販売価格修正と設備投資の効果によるコストダウンは計画どおり進捗しました。夏場以降、需要減退が見られたものの、原材料価格が在庫影響などで想定より低く抑えられ、営業利益は当初業績予想を上回る見込みです。また、持分法適用の関連会社において土地の売却益が発生したことなどにより、経常利益および四半期純利益についても当初業績予想を上回る見込みです。

(2) 通期

原燃料価格は調整局面を迎えつつありますが、一方、景況感の悪化による需要減退が見込まれることから市況維持のための大幅な減産を予定しております。このような不透明な状況を勘案し、通期の業績予想を上記のとおり修正します。

(注) 上記の予想につきましては現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上